

自彊小学校だより

～学校と家庭・地域を結ぶ～ 令和4年6月1日



早いもので、新年度がスタートして、2か月が過ぎようとしています。重点目標「ともにやってみよう」の姿が、運動会練習をはじめ、日々の授業、学校生活の中に見られるようになってきました。「挑戦のステージ(6/6～10/2)」では、粘り尽く努力し、追究するステージです。子供たちが、一生懸命に取り組むすばらしさや気持ちよさを感じることができるよう支援していきたいと思ひます。

【運動会】

5月28日(土)に運動会が行われました。「やってみよう はちまきなびかせ自彊っ子」のスローガンのもと、運動会に向けて一人一人がんばってきました。また、リレーや演技、学年種目の練習を重ねていく中で、自分のよさや仲間のよさを感じていました。運動会当日も、友達を心から応援したり、体全体を使って演技をしたりするなど、最後までやりぬく姿は、本当に輝いていました。

保護者の皆様には、感染症対応への御理解と御協力をいただき、無事に実施することができました。ありがとうございました。



【自転車大会】

5月13日(金)に交通安全
子供自転車牧之原地区大会
があり、9人の児童が大会
に出場しました。3月から
大会に向けて、意欲的に練
習に取り組み、大会では見
事Aチームが優勝し、Bチ
ームは3位入賞を果たしま
した。個人の部でも、藤浪
未羽さん(6年1組)が1位
をとりました。5月24日(火)に町長への表敬訪問を行い、7月9日(土)に行われる県大会への意気込みを伝えました。



【自彊っ子を語る会】

令和4年度からコミュニティ・スクールが始まりました。自彊小でめざすコミュニティ・スクールの姿は、「学校と地域がwin-winの関係であり、お互いに元気になれる関係」「地域の方々と児童とのふれあい」が日常的に行われる学校です。そこで、5月17日(火)に地域、PTA役員の方など36人の方々が来校され、自彊っ子を語る会を行いました。会では、めざす姿にしていくためにどんな取組をしていったらよいかについて話し合いました。出された意見を参考に今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

<出された意見>

- ・コミュニティ・スクールについて、地域にもっとPRしていく。
- ・地域人材を積極的に活用していく。
- ・草取りなど、地域の方が協力する日を設定する。
- ・子供たちが地域の活動に積極的に参加できるようにしていく。
- ・子供たちと地域のふれあいをさらに進めていくためには、子供たちのあいさつがもっとよくなっていくことも大切。



6月の予定

	給食	行事等
1	水	○
2	木	○ 食に関する指導(1年)
3	金	○ 食に関する指導(4年)
4	土	
5	日	
6	月	○ 「挑戦のステージ」開始 委員会
7	火	○ 知能検査(2、4年)
8	水	○ 耳鼻科検診(1~3年、あすなろ)
9	木	○ 田植え
10	金	○ 田植え予備日 放課後わくわく教室
11	土	
12	日	
13	月	○
14	火	○ 眼科検診(1~3年、あすなろ) 新体力テスト(5年) SC勤務
15	水	○ 歯科検診(全校)

	給食	行事等
16	木	○ 4時間授業 13:30 下校 放課後わくわく教室
17	金	○ 交通安全教室(3、4年) SSW勤務
18	土	タニシとり(設営部)
19	日	タニシとり予備日
20	月	○ 水泳指導開始
21	火	○
22	水	○ 全学年5時間
23	木	○ ペア遊び 交通安全リーダーと語る会
24	金	○ 新体力テスト予備日 放課後わくわく教室 SSW勤務
25	土	
26	日	資源回収
27	月	○ 教育相談日 SC勤務
28	火	○
29	水	○ 耳鼻科検診(4~6年)
30	木	○